



**認知症の人も
しょうがいのある人も
暮らしやすいまち
こまきをつくろう**

2015年1月10日（土）

14:00～16:30（開場 13:30）

小牧市まなび創造館 あさひホール

（申込み不要・入場無料）

第1部 講演 14:00-15:15

講師 佐藤彰一さん（弁護士）

第2部 パネルトーク 15:30-16:30

会場からの質問に答えながら

佐藤彰一さん vs 住田敦子さん

（尾張東部成年後見センター長）

※手話通訳、要約筆記あります。

【講演会の主旨】

小牧市では、今年度、市民提案型協働事業として「権利擁護支援のあり方検討事業」を、任意団体「ここばりこまき」に委託して実施しています。

認知症の人、知的なしょうがいのある人や精神のしょうがいのある人は、判断能力が十分でないために、だまされたり、不当に取り扱われるなど、権利を侵害されやすく、また、権利を侵害されても、自分の力では権利の回復が困難な人たちです。

これらの人の権利を守り、本人の望む暮らしを実現できるまちを、私たちは、どのようにしてつくっていくことができるのか、いっしょに考えましょう。

【講師紹介】



佐藤彰一（さとうしょういち）さん

國學院大学教授・弁護士・全国権利擁護支援ネットワーク代表。専門は民事訴訟法で、成年後見や虐待防止など障害者の権利擁護関連の社会活動に広く関わっている。成年後見人が付くと選挙権を自動的に失うとした公職選挙法を違憲と訴える被成年後見人の弁護団となり、2013年違憲判決を勝ち取った。

住田敦子（すみたあつこ）さん

尾張東部成年後見センター長。社会福祉士、精神保健福祉士。ケアマネジャー、日進市障害者相談支援センター相談員を経て、現職。支援を必要とする人の「ゆたかな暮らしをまもる」ために東奔西走する毎日。



【会場アクセス】

名鉄小牧駅下車、西へ徒歩5分
ラピオ5階 小牧市まなび創造館
小牧市小牧三丁目 555
電話 0568-71-9848



ここばりこまきは、小牧市に住むしょうがいのある人の家族などの市民が中心となって、しょうがいのある人もだれもが、幸せで、安心して、自分らしいゆたかな暮らしを実現できるこまきのまちを創ろうと活動をしている非営利の市民団体です。

問い合わせ先

小牧市役所地域福祉課

電話 0568-76-1193 fax 0568-76-4595

ここばりこまき

電話 090-1780-9032 (ひらて)

<http://kokobari-komaki.net/>

e-mail mail@kokobari-komaki.net

e-fax 052-308-3834 (インターネットを介する fax です)